

28年度

社会福祉法人 弘心会 事業計画書



社会福祉法人 弘心会 事業計画書

1、法人理念

「あなたの大切な家族は、私たちにも大切な家族です」

私たち一人一人のスタッフが、能力の拡大に努め、ホスピタリティ精神を持ち、介護職としての“専門性”を発揮し、大切な家族を思うように行動します。真心のこもった質の高い介護サービス・心から満足していただけるサービスの提供を目指します

2、法人の経営ビジョン

『あらゆるリソースを活用し、「当法人ならではの」の地域におけるオンリーワンを目指します。』

- ユニットケアの推進に力を入れ、質の高い介護サービスを追究し続け、利用者様や入居者様、そしてご家族の皆様にとって安心・安全・快適な生活を提供できる法人
- 様々な福祉ニーズに対応できる柔軟性と、機動力を持ち、先進的な事業展開に向けてチャレンジし続ける法人
- 合理的で効率の良い経営を意識し、将来にわたって地域福祉に貢献し続けることができる体力を持つ法人
- 福祉のプロフェッショナルであるという自覚と責任と誇りをもって、学び続ける人財を育てる事が出来る法人

特別養護老人ホーム ほうらい苑 ユニット型施設 定員 60名

入居者様一人一人の意思及び人格を尊重し、施設サービス計画（ケアプラン）に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭において、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したもの（暮らしの継続）となるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居様が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を支援することを目指します。

今年度も引き続き、提供する福祉サービスの質の向上と地域福祉の向上と増進に努める為、具体的に以下の取り組みを実施していきます。

(1) ユニットケアの取り組み

- ケアプランに基づいた入居者様の生活のサポート
 - ・ ケアプランに基づいて個々の入居者様の生活リズムと残存能力を把握し、24hシートやケース記録に反映させる。その内容に各専門職の意見を取り入れ、より入居者様の個々の生活リズムに沿ったサポートを行う。
 - ・ ユニットミーティングで検討された内容も必要に応じてケアプランに反映させていく。
 - ・ ケアプラン（特に第2表の内容）実現可能な目標を設定し、各専門職と連携しサポートしていく。
 - ・ ケアプラン、機能訓練計画書、24hシート、の内容もより充実したものとなるよう定期的に見直す。
- お食事に関する取り組み
 - ・ 管理栄養士、ユニットリーダーが中心となり、多職種と連携し入居者様の栄養管理に努める。生活の質を向上させるためにも「楽しく美味しい食事」をモットーに、ユニットでのお食事の盛り付けを実施していく。

- ・ 食事委員担当者は、食事委員会で決定した事項は責任を持って必ず自ユニットの職員及びリーダーへ伝達し、リーダーと共に連携しながら食事がより充実したものとなるよう努める。
- ・ 補食の管理等、持ち込み頂いた食品の管理（特に賞味期限や保管場所の衛生管理）は徹底して行う。

- 機能訓練指導員と連携して、入居者様、利用者様の日常生活の向上を推進していく。常に最新の情報をとらえ、入居者様や介護職員の負担軽減となるような介護機器の導入も検討していく。
- ユニットリーダーを中心として様々な課題に取り組む
 - ・ 質の高いユニットケアを推進し、ユニットリーダー研修実地研修施設となる
 - ・ リスクマネジメント（事故防止）、感染予防対策、褥瘡予防、高齢者虐待防止、認知症対応、人権擁護など、委員会や研修を通じてケアの充実を図る

(2) 看取りケア体制の強化

- 看護・介護職員を中心として、看取り体制の構築・強化の推進を図り、その人らしい最後を迎えられる支援を多職種連携して支援する
 - ・ 多職種のケアカンファレンス等を通じて、看取り実施後の検証、職員の精神的負担の把握と支援を行う
 - ・ 看取りの指針内容、実施体制について適宜見直しを行う

(3) 人材確保・職場環境の改善

人材育成と職場環境（福利厚生）の充実に力を入れ、一人一人のスタッフがやりがいや働き甲斐を持って仕事ができるよう魅力ある施設づくりに取り組みます。

- 人材確保
 - ・ 業界のイメージアップに向け、ホームページ、ブログ、求人募集パンフレット等広報活動を積極的に行い採用活動を強化するとともに引き続き職員からの紹介制度も行っていく。
- 職場環境（福利厚生）の充実に向けた取り組み
 - ・ 連続休暇を最大 5 連休まで取得できるようにしていく
 - ・ 誕生日は有給休暇を取得できるように誕生日有給休暇を取り入れる
 - ・ 職員がリフレッシュできるようサークル活動を増やしていく
- 目的や成果を意識した渉外活動を実施する
 - ・ ホームページ、パンフレット、ブログの更新・見直しによる法人イメージの向上
 - ・ ボランティア活動の方との積極的交流と、地域活動の促進

(4) 資質向上

- スキルや意識向上など役職員への教育に力を入れ、投資を行う
 - ・ 施設内研修・外部研修による介護技術の向上
 - ・ 〃 〃 による接遇力・モラル・学習意欲の向上
 - ・ 介護職員実務者研修補助金制度（法人内補助金制度）の活用促進
 - ・ 介護福祉士有資格者の確保
- 業務手順が明確に定められ、質の担保、効率化が徹底されている
 - ・ 部署（ユニット）ごとに業務手順書のマニュアル作成による業務標準化
 - ・ アセッサー及び役職者評価による介護技術の統一
- 現場職員が高い介護技術を身に付ける
 - ・ キャリア段位制度導入による介護技術力の見える化

- ・ 施設内研修・外部研修による介護技術・接遇力・モラル・学習意欲の向上
- 役割と責任が明確化され、ガバナンスの効いた組織管理体制を構築する
 - ・ 組織体制の見直しによる適材適所の人員配置
 - ・ ユニットリーダー研修実地研修施設認定に向けた組織体制強化
 - ・ 災害対策にむけた施設備蓄用品確認と組織管理体制強化
- 働きがいのある職場であり、職員のモチベーションが高い
 - ・ 職員満足度アンケート実施による現状把握
 - ・ 部署間職員交流によるコミュニケーション向上
 - ・ 部署間職員・法人役員交流によるコミュニケーション向上
- 昇給や昇格などキャリアアップの機会が設けられている
 - ・ 業績や資格連動型賞与導入に向けた適正な人事考課制度の構築による公平性向上
- 利用者満足につながる質の高い介護サービスが提供されている
 - ・ 家族会や行事の際にアンケートを実施し、サービス評価につなげる
 - ・ 「みんなの声」投書箱の設置を行い、どなた様でも気づいた事を投書できるようにする
- ケアの質を高め、同時に職員の業務負担を軽減させるなどの設備投資に計画的に資金を回す
 - ・ 設立 10 年を目途に外壁改修・空調設備・浴室、トイレを含む水回り等の改修工事による居住環境の向上に向けての準備を行う

(5) 消耗品の適切な利用と管理

物品や消耗品について、全フロア精査を行います。在庫管理の把握に努め、再度管理方法について見直しを行います。

(6) 収入増加に努め、成果を出す

- 誤嚥性肺炎・骨折等での入院予防の取り組みによる入居稼働率の向上・安定
- 入退所のオペレーション見直しによる入居稼働率の向上

法人と利用者とのサービスの利用契約の解除が行われた場合や、利用者が帰ってくる見込みはあるが相当の間、ベッドが空いてしまう事が確実な場合などについて、速やかに空いたベッドを活用することで、ベッドの稼働率を高める事を目指す。新たな入居者や空ベッドの短期利用者の決定までの一連の手続きを見直すことで、リードタイムを短縮し、稼働率向上を行う。

 - ・ 個別機能訓練加算取得による入所単価の向上
 - ・ 利用者満足度の高い食事・入浴・レクの開発による稼働率向上

(7) 費用の適正化に努め、成果を出す

- ・ 職員の配置見直しによる人件費の適正化
- ・ 職員福利厚生・施設設備投資への利益還元計画検討

施設内年間研修スケジュール

28年度 ほうらい苑年間研修スケジュール

	テーマ	担当者	内容
4月	福祉施設職員としての接遇動作 言葉遣い 人間関係構築の基本	日本現代作法会 総師範羽山京子先生	外部講師による接遇指導
5月	人権擁護に関する研修	村田生活相談員	人権ってなあに？ ～みんなちがってみんないい～
6月	感染症対策に関する研修・講義・実技	峯ケアマネージャー	食中毒のメカニズムと対策法
7月	口腔ケアに関する研修	摂食嚥下リハビリテーション 認定歯科衛生士 麻生 万裕美	口腔ケア及び健康管理の質の向上
8月	介護基本技術研修・実技	上田ユニットリーダー (アセッサー) 村田生活相談員	移乗・移動に関する基本研修
9月	事故の防止に関する研修	吉田機能訓練指導員	ヒヤリハットの重要性 ～みんなの意識がみんなを守る～
10月	福祉施設職員としての接遇動作 言葉遣い 人間関係構築の基本	日本現代作法会 総師範羽山京子先生	外部講師による接遇指導
11月	褥瘡に関する研修	西岡看護師 村田生活相談員	褥瘡発生のメカニズムや予防の徹底
12月	看取りに関する研修	峯ケアマネージャー	看取り介護の実際 ～家族とスタッフの心のケア～
1月	感染症対策に関する研修・講義・実技	西岡看護師 中島管理栄養士	目に見えないウイルスたち 知識を身につけ、撃退方法を学ぶ
2月	事故の防止に関する研修	吉田機能訓練指導員	事故に関しての知識及び応急処置の実施を学ぶ
3月	介護基本技術研修・実技	上田ユニットリーダー (アセッサー) 吉田機能訓練指導員	腰痛のメカニズムの説明 一人出来る腰痛体操

* 研修担当者の都合により研修内容が一部変更される場合もあります

★毎回の研修に主任以上の役職者も参加し、プロの介護スタッフとして必要な知識とスキルがしっかり学べる研修になっています。

★外部講師を招いての研修も施設内で定期的に実施されます。

施設外研修参加予定スケジュール

研修名	開催日	開催場所	新任	中堅	リーダー	管理職	内容・目的
介護力向上講習会	4月19日	ホテルアパローム			○	○	身体的自立支援の基礎知識と理論
	6月17日	和歌山県勤労福祉会館			○		事例検討-水分ケアを中心に
	8月19日	和歌山ビッグ愛			○		事例検討-歩行を中心に
	10月18日	未定			○		事例検討-総括研修
	12月2日	和歌山ビッグ愛			○		事例検討-排泄・歩行を中心に
	平成29年 2月10日	和歌山県勤労福祉会館			○		事例検討-排泄・歩行を中心に
キャリアパス対応生涯研修・中堅職員	7月26日(火)	和歌山ビッグ愛		○			中堅職員として、役割を遂行するために基本を学ぶ
	27日(水)						
キャリアパス対応生涯研修・チームリーダー	10月24日(月)	和歌山ビッグ愛			○		チームリーダー等の役割を遂行するための基本を学ぶ
	25日(火)						
キャリアパス対応生涯研修・管理職	11月12日(土)	田辺市				○	管理者としての役割を遂行するための基本を学ぶ
	13日(日)						
日常の記録の取り方研修	5月19日(木)	和歌山ビッグ愛	○	○	○		記録の重要性と活かし方
高齢者虐待防止研修	10月17日(月)	和歌山ビッグ愛	○	○	○		高齢者の人権を尊重するために
ファシリテーション研修(中級編)	平成29年 1月20日(金)	和歌山ビッグ愛		○	○		効果的な会議や話し合いの進め方

上記以外に

- ・ ユニットリーダー研修
 - ・ 利用者家族とのコミュニケーション研修
 - ・ 職員間のコミュニケーション研修
 - ・ 福祉職員のためのクレーム、苦情対応、リスクマネジメント研修 等
- 中堅職員から管理職員まで参加可能な外部研修に参加し、スキルの向上に努める。

ほうらい苑ショートステイ 定員20名

ユニット型指定短期入所生活介護は、利用者様一人一人の意思及び人格を尊重し、指定短期入所生活介護の利用前の居宅における生活と利用中の生活とが連続したもの（暮らしの継続）となるよう配慮しながら、各ユニットにおいて利用者様が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことを支援することにより、利用者様の心身の機能の維持並びに利用者様ご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目指します。

(1) ユニットケアの取り組み

- ケアプランに基づいた入居者様の生活のサポート
 - ・ ケアプランに基づいて個々の入居者様の生活リズムと残存能力を把握し、24hシートやケース記録に反映させる。その内容に各専門職の意見を取り入れ、より入居者様の個々の生活リズムに沿ったサポートを行う。
 - ・ ユニットミーティングで検討された内容を日々のサポート（ケア）に活かしていく。
 - ・ ケアプラン（特に第2表の内容）実現可能な目標を設定し、各専門職と連携しサポートしていく。
 - ・ ケアプラン、機能訓練計画書、24hシート、の内容もより充実したものとなるよう定期的に見直す。
- お食事に関する取り組み
 - ・ 管理栄養士、ユニットリーダーが中心となり、多職種と連携し入居者様の栄養管理に努める。生活の質を向上させるためにも「楽しく美味しい食事」をモットーに、ユニットでのお食事の盛り付けを実施していく。
 - ・ 食事委員担当者は、食事委員会で決定した事項は責任を持って必ず自ユニットの職員及びリーダーへ伝達し、リーダーと共に連携しながら食事がより充実したものとなるよう努める。
 - ・ 補食の管理等、持ち込み頂いた食品の管理（特に賞味期限や保管場所の衛生管理）は徹底して行う。
- 機能訓練指導員と連携して、入居者様、利用者様の日常生活の向上を推進していく。常に最新の情報をとらえ、入居者様や介護職員の負担軽減となるような介護機器の導入も検討していく。
- ユニットリーダーを中心として様々な課題に取り組む
 - ・ 質の高いユニットケアを推進し、ユニットリーダー研修実地研修施設となる
 - ・ リスクマネジメント（事故防止）、感染予防対策、褥瘡予防、高齢者虐待防止、認知症対応、人権擁護など、委員会や研修を通じてケアの充実を図る

(2) 人材確保・職場環境の改善

人材育成と職場環境（福利厚生）の充実に力を入れ、一人一人のスタッフがやりがいや働き甲斐を持って仕事ができるよう魅力ある施設づくりに取り組みます。

- 人材確保
 - ・ 業界のイメージアップに向け、ホームページ、ブログ、求人募集パンフレット等広報活動を積極的に進め、採用活動を強化するとともに引き続き職員からの紹介制度も行っていく。
- 職場環境（福利厚生）の充実に向けた取り組み
 - ・ 連続休暇を最大 5 連休まで取得できるようにしていく
 - ・ 誕生日は有給休暇を取得できるように誕生日有給休暇を取り入れる
 - ・ 職員がリフレッシュできるようなサークル活動を増やしていく
- 目的や成果を意識した渉外活動を実施する
 - ・ ホームページ、パンフレット、ブログの更新・見直しによる法人イメージの向上
 - ・ ボランティア活動の方との積極的交流と、地域活動の促進

(3) 資質向上

- スキルや意識向上など役職員への教育に力を入れ、投資を行う
 - ・ 施設内研修・外部研修による介護技術の向上
 - ・ 「 」 による接遇力・モラル・学習意欲の向上
 - ・ 介護職員実務者研修補助金制度（法人内補助金制度）の活用促進
 - ・ 介護福祉士有資格者の確保
- 業務手順が明確に定められ、質の担保、効率化が徹底されている
 - ・ 部署（ユニット）ごとに業務手順書のマニュアル作成による業務標準化
 - ・ アセッサー及び役職者評価による介護技術の統一
- 現場職員が高い介護技術を身に付ける
 - ・ キャリア段位制度導入による介護技術力の見える化
 - ・ 施設内研修・外部研修による介護技術・接遇力・モラル・学習意欲の向上
- 役割と責任が明確化され、ガバナンスの効いた組織管理体制を構築する
 - ・ 組織体制の見直しによる適材適所の人員配置
 - ・ ユニットリーダー研修実地研修施設認定に向けた組織体制強化
 - ・ 災害対策にむけた施設備蓄用品確認と組織管理体制強化
- 働きがいのある職場であり、職員のモチベーションが高い
 - ・ 職員満足度アンケート実施による現状把握
 - ・ 部署間職員交流によるコミュニケーション向上
 - ・ 部署間職員・法人役員交流によるコミュニケーション向上
- 昇給や昇格などキャリアアップの機会が設けられている
 - ・ 業績や資格連動型賞与導入に向けた適正な人事考課制度の構築による公平性向上
- 利用者満足につながる質の高い介護サービスが提供されている
 - ・ 家族会や行事の際にアンケートを実施し、サービス評価につなげる
 - ・ 「みんなの声」投書箱の設置を行い、どなた様でも気づいた事を投書できるようにする
- ケアの質を高め、同時に職員の業務負担を軽減させるなどの設備投資に計画的に資金を回す
 - ・ 設立 10 年を目途に外壁改修・空調設備・浴室、トイレを含む水回り等の改修工事による居住環境の向上に向けての準備を行う。

(4) 消耗品の適切な利用と管理

物品や消耗品について、全フロア精査を行います。在庫管理の把握に努め、再度管理方法について見直しを行います。

(5) 収入増加に努め、成果を出す

- 誤嚥性肺炎・骨折等での入院予防の取り組みによる入居稼働率の向上・安定
- 入退所のオペレーション見直しによる入居稼働率の向上

法人と利用者とのサービスの利用契約の解除が行われた場合や、利用者が帰ってくる見込みはあるが相当の間、ベッドが空いてしまう事が確実な場合などについて、速やかに空いたベッドを活用することで、ベッドの稼働率を高める事を目指す。新たな入居者や空ベッドの短期利用者の決定までの一連の手続きを見直すことで、リードタイムを短縮し、稼働率向上を行う。

- ・ 個別機能訓練加算取得による入所単価の向上
- ・ 利用者満足度の高い食事・入浴・レクの開発によるショート稼働率向上
- ・ 短期入所の受け入れ可能利用者増加の検討によるショート稼働率の向上

(6) 費用の適正化に努め、成果を出す

- ・ 職員の配置見直しによる人件費の適正化
- ・ 職員福利厚生・施設設備投資への利益還元計画検討

施設内年間研修スケジュール

28年度 ほうらい苑年間研修スケジュール

	テーマ	担当者	内容
4月	福祉施設職員としての接遇動作 言葉遣い 人間関係構築の基本	日本現代作法会 総師範羽山京子先生	外部講師による接遇指導
5月	人権擁護に関する研修	村田生活相談員	人権ってなあに？ ～みんながってみんないい～
6月	感染症対策に関する研修・講義・実技	峯ケアマネージャー	食中毒のメカニズムと対策法
7月	口腔ケアに関する研修	摂食嚥下リハビリテーション 認定歯科衛生士 麻生 万裕美	口腔ケア及び健康管理の質の向上
8月	介護基本技術研修・実技	上田ユニットリーダー (アセッサー) 村田生活相談員	移乗・移動に関する基本研修
9月	事故の防止に関する研修	吉田機能訓練指導員	ヒヤリハットの重要性 ～みんなの意識がみんなを守る～
10月	福祉施設職員としての接遇動作 言葉遣い 人間関係構築の基本	日本現代作法会 総師範羽山京子先生	外部講師による接遇指導
11月	褥瘡に関する研修	西岡看護師 村田生活相談員	褥瘡発生のメカニズムや予防の徹底
12月	看取りに関する研修	峯ケアマネージャー	看取り介護の実際 ～家族とスタッフの心のケア～
1月	感染症対策に関する研修・講義・実技	西岡看護師 中島管理栄養士	目に見えないウィルスたち 知識を身につけ、撃退方法を学ぶ
2月	事故の防止に関する研修	吉田機能訓練指導員	事故に関しての知識及び応急処置の実施を学ぶ
3月	介護基本技術研修・実技	上田ユニットリーダー (アセッサー) 吉田機能訓練指導員	腰痛のメカニズムの説明 一人出来る腰痛体操

* 研修担当者の都合により研修内容が一部変更される場合もあります

★ 毎回の研修に主任以上の役職者も参加し、プロの介護スタッフとして必要な知識とスキルがしっかり学べる研修になっています。

★ 外部講師を招いての研修も施設内で定期的に実施されます。

施設外研修参加予定スケジュール

研修名	開催日	開催場所	新任	中堅	リーダー	管理職	内容・目的
介護力向上講習会	4月19日	ホテルアパローム			○	○	身体的自立支援の基礎知識と理論
	6月17日	和歌山県勤労福祉会館			○		事例検討-水分ケアを中心に
	8月19日	和歌山ビッグ愛			○		事例検討-歩行を中心に
	10月18日	未定			○		事例検討-総括研修
	12月2日	和歌山ビッグ愛			○		事例検討-排泄・歩行を中心に
	平成29年 2月10日	和歌山県勤労福祉会館			○		事例検討-排泄・歩行を中心に
キャリアパス対応生涯研修・中堅職員	7月26日(火) 27日(水)	和歌山ビッグ愛		○			中堅職員として、役割を遂行するために基本を学ぶ
キャリアパス対応生涯研修・チームリーダー	10月24日(月) 25日(火)	和歌山ビッグ愛			○		チームリーダー等の役割を遂行するための基本を学ぶ
キャリアパス対応生涯研修・管理職	11月12日(土) 13日(日)	田辺市				○	管理者としての役割を遂行するための基本を学ぶ
日常の記録の取り方研修	5月19日(木)	和歌山ビッグ愛	○	○	○		記録の重要性と活かし方
高齢者虐待防止研修	10月17日(月)	和歌山ビッグ愛	○	○	○		高齢者の人権を尊重するために
ファシリテーション研修(中級編)	平成29年 1月20日(金)	和歌山ビッグ愛		○	○		効果的な会議や話し合いの進め方

上記以外に

- ・ 利用者家族とのコミュニケーション研修
- ・ 職員間のコミュニケーション研修
- ・ 福祉職員のためのクレーム、苦情対応、リスクマネジメント研修 等

中堅職員から管理職員まで参加可能な外部研修に参加し、スキルの向上に努める。

ほうらい苑 デイサービスセンター 定員25名

運営方針

- 従業者は利用者様の心身の特性を踏まえて、その利用者様が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、入浴、排せつ、食事の介助など日常生活上必要な介護及び機能訓練を行います。
- 従業者は、事業の提供にあたっては懇切丁寧に行うことを主とし、利用者様又はそのご家族に対し、サービスの提供方法等について理解しやすいように説明を行います。
- 事業の提供にあたっては、介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術をもってサービスの提供を行います。
- 事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

(1) 取り組み内容

- 利用者様の能力に応じたレクリエーションの提供
 - ・ 脳活性化を狙った脳トレーニング、身体機能の維持向上を目的とした月間計画書に基づいたレクリエーション、その他生活レクリエーションの提供
 - ・ 外部ボランティアの方々を積極的に招き入れ楽しいひと時を過ごして頂く
(日本民謡の語りべ、三味線奏者、マジックショー等)
- 介護相談
 - ・ 利用者様、家族様より在宅生活でのお悩みを専門的な観点から行うアドバイスや、ご担当ケアマネージャー様との連携による迅速な対応を行い、円滑な在宅生活が送れるよう支援する。
- 利用者様の能力に応じたレクリエーションの提供

- ・ 担当者会議での決定事項やご本人様、ご家族様の希望に沿った個別ケアを提供します。
- 栄養ケアマネジメントの強化
 - ・ 管理栄養士が中心となり、多職種と連携し利用者様の栄養管理に努める。生活の質を向上させるためにも「楽しく美味しい食事」をモットーに栄養ケアマネジメントに取り組む。
 - ・ 月に一度は“特別食”（バイキング、揚げたて天ぷら、お寿司などの実演調理）を行い、栄養面はもちろん、実際の調理現場を見て香りを楽しみながら会食を楽しんで頂く。
- 機能訓練指導員、看護職員と連携して、利用者様の日常生活の向上を推進していく。
- リスクマネジメント（事故防止）、感染症予防対策、褥瘡予防、高齢者虐待防止、認知症対応、人権擁護など、委員会や研修を通じてケアの充実を図る

(2) 人材確保・職場環境の改善

人材育成と職場環境（福利厚生）の充実に力を入れ、一人一人のスタッフがやりがいや働き甲斐を持って仕事ができるよう魅力ある施設づくりに取り組みます。

- 人材確保
 - ・ 業界のイメージアップに向け、ホームページ、ブログ、求人募集パンフレット等広報活動を積極的にを行い採用活動を強化するとともに引き続き職員からの紹介制度も行っていく。
- 職場環境（福利厚生）の充実に向けた取り組み
 - ・ 連続休暇を最大5連休まで取得できるようにしていく
 - ・ 誕生日は有給休暇を取得できるように誕生日有給休暇を取り入れる
 - ・ 職員がリフレッシュできるようサークル活動を増やしていく
- 目的や成果を意識した渉外活動を実施する
 - ・ ホームページ、パンフレット、ブログの更新・見直しによる法人イメージの向上
 - ・ ボランティア活動の方との積極的交流と、地域活動の促進

(3) 資質向上

- スキルや意識向上など役職員への教育に力を入れ、投資を行う
 - ・ 施設内研修・外部研修による介護技術の向上
 - ・ 〃 〃 による接遇力・モラル・学習意欲の向上
 - ・ 介護職員実務者研修補助金制度（法人内補助金制度）の活用促進
 - ・ 介護福祉士有資格者の確保
- 業務手順が明確に定められ、質の担保、効率化が徹底されている
 - ・ 部署（ユニット）ごとに業務手順書のマニュアル作成による業務標準化
 - ・ アセッサー及び役職者評価による介護技術の統一
- 現場職員が高い介護技術を身に付ける
 - ・ キャリア段位制度導入による介護技術力の見える化
 - ・ 施設内研修・外部研修による介護技術・接遇力・モラル・学習意欲の向上
- 役割と責任が明確化され、ガバナンスの効いた組織管理体制を構築する
 - ・ 組織体制の見直しによる適材適所の人員配置
 - ・ 災害対策にむけた施設備蓄用品確認と組織管理体制強化
- 働きがいのある職場であり、職員のモチベーションが高い
 - ・ 職員満足度アンケート実施による現状把握

- ・ 部署間職員交流によるコミュニケーション向上
- ・ 部署間職員・法人役員交流によるコミュニケーション向上
- 昇給や昇格などキャリアアップの機会が設けられている
 - ・ 業績や資格連動型賞与導入に向けた適正な人事考課制度の構築による公平性向上
- 利用者満足につながる質の高い介護サービスが提供されている
 - ・ 家族会や行事の際にアンケートを実施し、サービス評価につなげる
 - ・ 「みんなの声」投書箱の設置を行い、どなた様でも気づいた事を投書できるようにする
- ケアの質を高め、同時に職員の業務負荷を軽減させるなどの設備投資に計画的に資金を回す
 - ・ 設立10年を目途に外壁改修・空調設備・浴室、トイレを含む水回り等の改修工事によるデイサービス利用環境の向上に向けての準備を行う

(4) 消耗品の適切な利用と管理

物品や消耗品について、全フロア精査を行います。在庫管理の把握に努め、再度管理方法について見直しを行います。

(5) 収入増加に努め、成果を出す

- ・ 利用者満足度の高い食事・入浴・レクの開発によるデイ稼働率向上
- ・ 機能訓練加算取得によるデイ利用料向上
- ・ デイサービスキャンセル率抑制によるデイ稼働率向上

(6) 費用の適正化に努め、成果を出す

- ・ 職員の配置見直しによる人件費の適正化
- ・ 職員福利厚生・施設設備投資への利益還元計画検討

施設外研修参加予定スケジュール

研修名	開催日	開催場所	新任	中堅	リーダー	管理職	内容・目的
介護力向上講習会	4月19日	ホテルアパローム			○	○	身体的自立支援の基礎知識と理論
	6月17日	和歌山県勤労福祉会館			○		事例検討-水分ケアを中心に
	8月19日	和歌山ビッグ愛			○		事例検討-歩行を中心に
	10月18日	未定			○		事例検討-総括研修
	12月2日	和歌山ビッグ愛			○		事例検討-排泄・歩行を中心に
	平成29年 2月10日	和歌山県勤労福祉会館			○		事例検討-排泄・歩行を中心に
キャリアパス対応生涯研修・中堅職員	7月26日(火)	和歌山ビッグ愛		○			中堅職員として、役割を遂行するために基本を学ぶ
	27日(水)						
キャリアパス対応生涯研修・チームリーダー	10月24日(月)	和歌山ビッグ愛			○		チームリーダー等の役割を遂行するための基本を学ぶ
	25日(火)						
キャリアパス対応生涯研修・管理職	11月12日(土)	田辺市				○	管理者としての役割を遂行するための基本を学ぶ
	13日(日)						
日常の記録の取り方研修	5月19日(木)	和歌山ビッグ愛	○	○	○		記録の重要性と活かし方
高齢者虐待防止研修	10月17日(月)	和歌山ビッグ愛	○	○	○		高齢者の人権を尊重するために
ファシリテーション研修(中級編)	平成29年 1月20日(金)	和歌山ビッグ愛		○	○		効果的な会議や話し合いの進め方

上記以外に

- ・ 利用者家族とのコミュニケーション研修
 - ・ 職員間のコミュニケーション研修
 - ・ 福祉職員のためのクレーム、苦情対応、リスクマネジメント研修 等
- 中堅職員から管理職員まで参加可能な外部研修に参加し、スキルの向上に努める。

施設内年間研修スケジュール

28年度 ほうらい苑年間研修スケジュール

	テーマ	担当者	内容
4月	福祉施設職員としての接遇動作 言葉遣い 人間関係構築の基本	日本現代作法会 総師範羽山京子先生	外部講師による接遇指導
5月	人権擁護に関する研修	村田生活相談員	人権ってなあに？ ～みんなちがってみんないい～
6月	感染症対策に関する研修・講義・実技	峯ケアマネージャー	食中毒のメカニズムと対策法
7月	口腔ケアに関する研修	摂食嚥下リハビリテーション 認定歯科衛生士 麻生 万裕美	口腔ケア及び健康管理の質の向上
8月	介護基本技術研修・実技	上田ユニットリーダー (アセッサー) 村田生活相談員	移乗・移動に関する基本研修
9月	事故の防止に関する研修	吉田機能訓練指導員	ヒヤリハットの重要性 ～みんなの意識がみんなを守る～
10月	福祉施設職員としての接遇動作 言葉遣い 人間関係構築の基本	日本現代作法会 総師範羽山京子先生	外部講師による接遇指導
11月	褥瘡に関する研修	西岡看護師 村田生活相談員	褥瘡発生のメカニズムや予防の徹底
12月	看取りに関する研修	峯ケアマネージャー	看取り介護の実際 ～家族とスタッフの心のケア～
1月	感染症対策に関する研修・講義・実技	西岡看護師 中島管理栄養士	目に見えないウイルスたち 知識を身につけ、撃退方法を学ぶ
2月	事故の防止に関する研修	吉田機能訓練指導員	事故に関しての知識及び応急処置の実施を学ぶ
3月	介護基本技術研修・実技	上田ユニットリーダー (アセッサー) 吉田機能訓練指導員	腰痛のメカニズムの説明 一人出来る腰痛体操

* 研修担当者の都合により研修内容が一部変更される場合もあります

★毎回の研修に主任以上の役職者も参加し、プロの介護スタッフとして必要な知識とスキルがしっかり学べる研修になっています。

★外部講師を招いての研修も施設内で定期的に実施されます。

ほうらい苑 居宅介護支援センター

1、 運営の方針

- 要介護状態や要支援状態にある高齢者に対して、ケアプラン作成等を行い、適正な居宅介護支援を行います。
- 事業所の介護支援専門員は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して行います。

- 事業の実施に当たっては、利用者様の心身の状況やその環境に応じて、利用者様の意向を尊重し、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行います。
- 事業の実施に当たっては、利用者様の意思及び人格を尊重し、特定の種類又は特定の居宅サービス事業者に不当に偏ることのないよう公正中立に行います。
- 事業の実施に当たっては、関係市町村、地域包括支援センター、他の指定居宅介護支援事業者、介護保険施設等との連携に努めます。

2、 ほうらい苑居宅支援事業所の取り組み

- 同法人の特別養護老人ホーム（入居・短期入所・通所）を持つ強みを活かし、総合的なサービスを提供します。また、各部門担当者との相互連絡を密接にし、利用者様のニーズや身体的状況等に合わせたサービスや情報を提供します。
- その人らしい人生を最後まで送って頂けるよう、在宅ケアの本質を最大限生かしてより安心して安全な地域生活を送れるよう支援していきます。
 - ・ 専門知識の習得を怠らず外部研修にも積極的に参加し、自己向上に努める。
 - ・ 法人内の専門職種とも会議や委員会、研修等を通じて連携することで、より良いケアプランを計画します。
- ケアプランと個別サービス計画書との連動性・整合性を高める為、ケアマネージャーはケアプランに位置づけたサービス担当者と情報共有を図り、ケアプランと個別サービス計画の連動性・整合性の確認を必要に応じて行います。
- 収入増加に努め成果を出すために、新規・既存の居宅介護支援事業所への営業強化による新規利用者獲得を図ります。

<理念>

「あなたの大切な家族は 私たちにも大切な家族です」